TOTO

洗面器用オートストップ立水栓 TL19型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1-1 安全上の注意（安全のために必ずお守りください）

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

●この説明書では商品を安全に正しく取り付けていただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

⚠警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

⃠は、してはいけない「禁止」内容です。
左図は、「分解禁止」を示します。

⚠ 警　告

禁　止

熱湯は使用しない
やけどをするおそれがあります。

⚠ 注　意

禁　止

強い力や衝撃を与えない
破損して、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

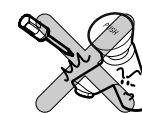
凍結が予想される場所では使用しない
部品が破損して、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

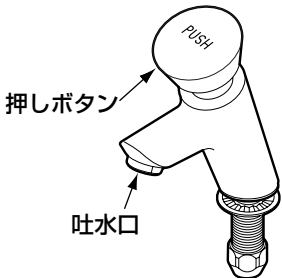
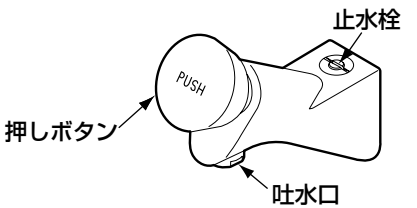
1-2

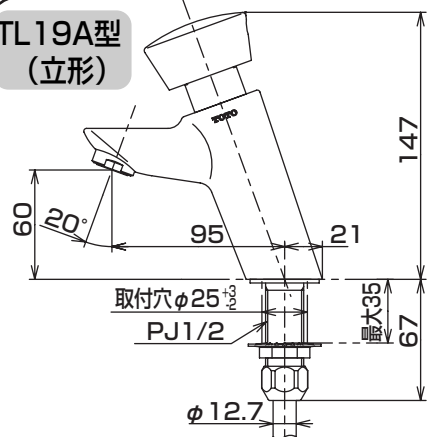
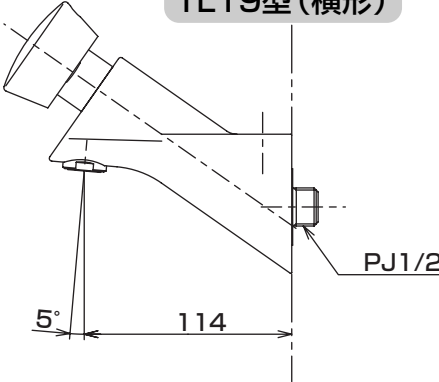
⚠ 注　意

分解禁止

この説明書に記載された項目以外は、分解・改造しない

破損して、けがをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

2 仕様

給水圧力	最低必要水圧	0.04MPa（流動圧）
	最高水圧	0.75MPa（静水圧）
使用可能水質		水道水および飲用可能な井戸水
使用環境温度		1～40℃
用　　途		一般住宅洗面所用

3 取り付け前に

●給水圧力が0.75MPaを越える場合は、市販の減圧弁で0.2～0.3MPa程度に減圧してください。快適に水栓をお使いいただくためには、0.2～0.3MPa程度の水圧をおすすめします。
●水勢調節および器具の点検を容易にするために、別途止水栓を必ずご用意ください。
●梱包前に通水検査をしていますので、商品内に水が残っている場合がありますが、商品には問題ありません。

4 部品の確認

次の部品があることを確認してください。

5 完成図

6-1 施工手順

1 給水管内の清掃

取り付ける前に **必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。**

裏面へつづく

6-2 施工手順

2 水栓本体の取り付け

①取付穴周囲の汚れを取り、本体が正面を向くように本体脚部を取付穴に差し込む。

②給水パイプに **袋ナット、テーパリング、パッキンガイド、パッキン** の順に入れて、本体脚部に差し込む。

③セパレート紙をはがし、菊座金・ナットで固定する。

注 意

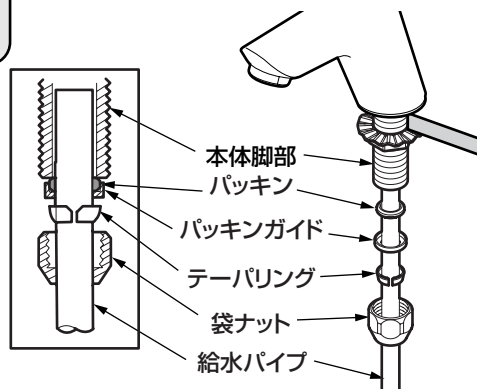
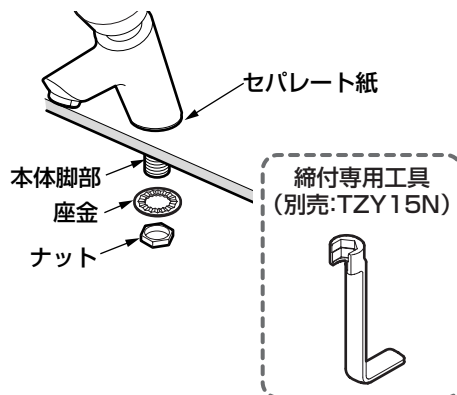
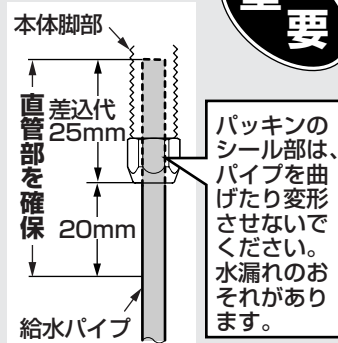
固定には締付専用工具（別売：TZY15N）を利用して確実に締め付けてください。

④パッキンをパッキンガイドに入れ、本体脚部に押し付け、手締めで袋ナットを締め付ける。

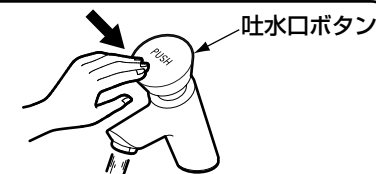
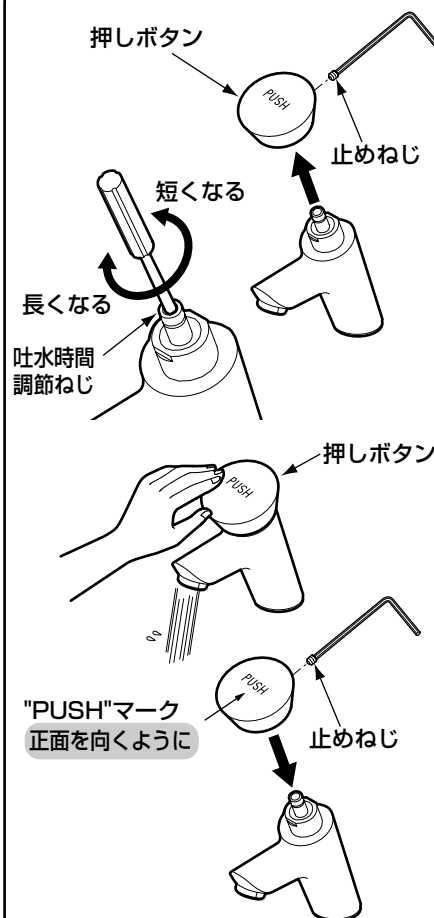
⑤さらに工具で1回転以上締め付ける。

注 意

- **袋ナット・テーパリング・パッキンガイド・パッキンの順番、向きを間違えないように接続してください。**
  水漏れのおそれがあります。
- **給水パイプの抜け防止のため、パイプの差込代は約25mm確保してください。**
  また、給水管は動かないように確実に固定してください。
- **給水パイプからの水漏れを防止するため、差込代（25mm）とソケットから20mmの直管部は必ず確保してください。**
- **できるだけ直管部が長くなるようにしてください。また、給水パイプがつぶれないように注意してください。**

7-1 施工後の調節

1. 水出し確認

取り付けが完了したあと、配管部の元栓を開け、吐水口から水が出るか確認してください。

※取り付け直後は吐水量は多めに、吐水時間は長めになりますが、数回の水出し操作で正常になります。

2. 1回分の吐水時間の調節

1. 止めねじをゆるめて押しボタンを引き抜き、取り外す。

   詳細手順は「吐水時間調節注意札」を参照ください。

2. ドライバーを差し込み、押棒内部の吐水時間調節ねじを回す。

   時計回りに回すと吐水時間が長くなり、反時計回りに回すと短くなります。

3. 押しボタンを仮締めし、押しボタンを押して吐水時間を確かめる。

4. 適切な時間に調節し止めねじを締め付ける。

※押しボタンの"PUSH"マークが正面に向く位置で締め付けてください。
※止めねじはゆるまないように十分に締め付けてください。

3．取付後の掃除

フィルターが詰まると、水の流れが乱れたり吐水量が少なくなるなど、機能が十分に発揮されませんので、水栓の取り付け後は必ず掃除してください。

●フィルターの掃除

（1）止水栓を閉じる。

（2）止めねじを付属工具（六角レンチ）でゆるめて押しボタンを取り外す。

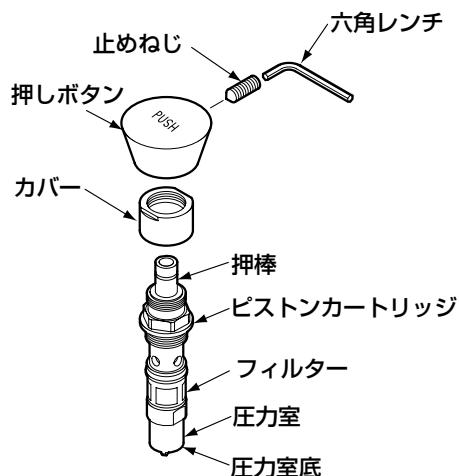
（3）カバーをスパナでゆるめて取り外す。

（4）ピストンカートリッジをスパナでゆるめて取り出す。

（5）フィルターの網目に詰まったごみをブラシなどで掃除し十分水洗いする。

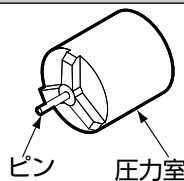
（6）組み立てる（※）

（※）・組立の際はピストンカートリッジがゆるまないよう十分に締め付けてください。

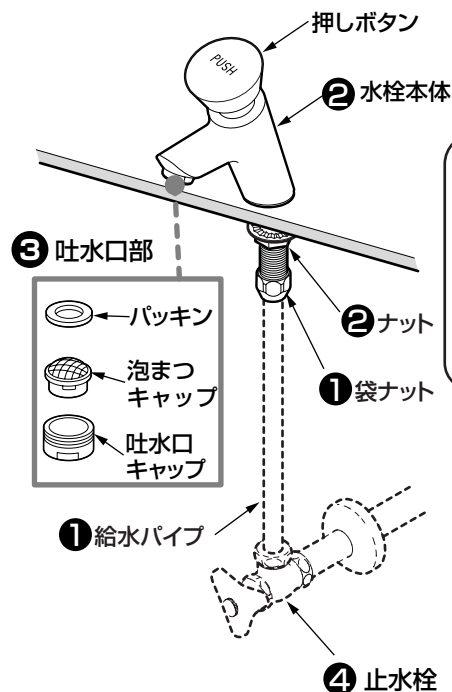
・付属の六角レンチは必ずお客様にお渡しください。

⚠ 注　意

禁　止

圧力室底に指などが触れた状態で押棒を操作しない

押棒を操作した場合、圧力室底からピンが飛び出ます。
けがをするおそれがあります。

8 点検項目

取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。

押しボタン
PUSH
❷水栓本体
❸吐水口部
パッキン
泡まつキャップ
吐水口キャップ
❷ナット
❶袋ナット
❶給水パイプ
❹止水栓

ガタツキの確認

ガタツキがないか確認してください。

❷ナットのゆるみはないですか？

→ 6-2 － 2「水栓本体の取り付け」参照

流量の確認

流量が少ないときは、次の項目を確認してください。

❸吐水口部のごみ詰まりはないですか？

→ 吐水口部の掃除をする。

※取扱説明書「日ごろのお手入れ」参照

❹止水栓は開いていますか？

→ 止水栓で流量を調節する。

多くなる
少なくなる

水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。

❶給水パイプは袋ナットにしっかり差し込まれていますか？

→ 6-2 － 2「水栓本体の取り付け」参照

※同梱の取扱説明書などは、必ずお客様にお渡しください。

再生紙を使用しています。